

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：大気 (pg/m³)

地方公共団体：東京都

調査地点：小笠原父島（小笠原村）

調査対象物質	測定値		検出下限値	定量下限値	
[1] 総PCB	47		※0.8	※2.4	
[1-1] モノクロロビフェニル類	2.0		0.02	0.06	
[1-2] ジクロロビフェニル類	21		0.1	0.4	
[1-3] トリクロロビフェニル類	13		0.1	0.3	
[1-4] テトラクロロビフェニル類	7.4		0.2	0.5	
[1-4-1] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	tr(0.05)		0.03	0.08	
[1-4-2] コブラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	nd		0.02	0.04	
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	2.7		0.1	0.4	
[1-5-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	0.09		0.02	0.06	
[1-5-2] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd		0.02	0.05	
[1-5-3] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)	0.24		0.03	0.07	
[1-5-4] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd		0.02	0.06	
[1-5-5] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd		0.01	0.03	
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	1.0		0.05	0.13	
[1-6-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	nd		0.02	0.06	
[1-6-2] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd		0.01	0.03	
[1-6-3] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd		0.02	0.06	
[1-6-4] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd		0.02	0.04	
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	0.22		0.08	0.21	
[1-7-1] コブラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170)	nd		0.03	0.07	
[1-7-2] コブラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	tr(0.04)		0.03	0.08	
[1-7-3] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd		0.02	0.05	
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd		0.09	0.23	
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd		0.04	0.10	
[1-10] デカクロロビフェニル	nd		0.02	0.06	
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	89		0.1	0.4	
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	6.7		0.2	0.5	
[16] ベルフルオロオクタン酸 (PFOA)	6.6		0.2	0.5	
[17] ペンタクロロベンゼン	44		0.08	0.21	
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	2,900	2,900	3,200	20	50
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	2,700		※600	※1,700	
[23-1] 塩素化デカン類	940		40	140	
[23-2] 塩素化ウンデカン類	1,000		190	550	
[23-3] 塩素化ドデカン類	tr(500)		210	630	
[23-4] 塩素化トリデカン類	tr(220)		130	400	
[25] ベルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	5.3		0.2	0.5	

(注1) tr : 検出下限以上定量下限未満

(注2) nd : 不検出

(注3) ※ : それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値